

【AI インフラ大競争】

AI データセンターの次なる競争軸は何か

ー相次ぐ投資・参入トレンド

ー液冷・APN・AI ファクトリー・分散型 AI 基盤の進化

ー講師ー NTTドコモビジネス株式会社 エバンジェリスト

国際大学 GLOCOM 客員研究員 林 雅之 氏

日 時 2026 年 1 1 月 5 日 (木) 午前 1 0 時～1 2 時
受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信(2 週間、何度でもご視聴可)
会 場 SSK セミナールーム 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4F

〔重点講義内容〕

生成 AI から AI エージェント、フィジカル AI へと活用領域が拡大し、AI インフラの主戦場は学習中心から推論中心へと移行しつつあります。AI 需要の急拡大を背景に、多様な事業者による AI データセンターへの投資や参入が加速する一方、電力・冷却需要の増大、データ主権への対応、GX 戦略地域制度を活用したデータセンター集積などが新たな課題となっています。

本講演では、AI データセンター市場の最新動向と投資トレンドを概観するとともに、GPU、液冷、オール光ネットワークなどの技術革新、政策・制度動向、産業課題を整理します。さらに、AI ファクトリー、データセンター、エッジを連携する分散型 AI 基盤の将来像を展望し、ワット・ビット連携による新たな産業基盤と今後の競争軸について考察します。

1. 生成 AI・フィジカル AI が変えるデータセンター市場
2. AI データセンター事業への参入状況と投資動向
3. AI インフラを支える技術革新
4. 政策・制度と市場環境の変化
5. AI データセンター産業が直面する課題とリスク
6. 分散型 AI 基盤と今後の競争軸
7. まとめ
8. 質疑応答／名刺交換

P R O F I L E 林 雅之 (はやし まさゆき) 氏

1995 年 日本電信電話株式会社入社。政府案件やクラウドサービスの企画・マーケティング担当などを
経て、イノベーションセンター IOWN 推進室にて IOWN に関するエバンジェリスト活動、マーケティング、
各種プロジェクト等に関わる。埼玉工業大学 非常勤講師。NewsPicks トピックス「デジタル政策と未来
社会」や ITmedia オルタナティブブログ等に寄稿。主な著者に『この一冊で全部わかるクラウドの基本
第 2 版』『オープンデータ超入門』『スマートマシン 機械が考える時代』『AI 時代の CxO 論』等。

